

団体情報	
団体番号	16
団体名	島根大囲碁部
所属人数（前年度）	22

※この報告書は、学生支援課のHPを通じて学外にも公開されるとともに、サークル棟の継続使用の判断材料として利用されます。

別紙の記入要領を参照の上ご記入ください。

活動報告	活動目的	団体の結成目的や活動の目的・目標などを記載してください。 囲碁を通じての他大学、地域の人との交流を行っています。夏には「しまだい杯」という島根大囲碁部が主催する囲碁の大会を開き、幅広い年齢層の方たちと交流できる機会を設けています。
	活動内容	Ⅰ. 前年度の活動内容について記載してください。 ①通常の活動 火曜日と木曜日に部員同士で対局をしたり本から問題を出し合ったりしています。大会が近い時は大会に向けて対局しています。大会では中四国内での大会で優勝することを糧に練習しています。また、中四国に限らず多くの他大学囲碁部様たちと交流を行っています。なかなか日々の活動には参加の難しい部員もあり、大きく活動することはできていないのが現状です。夏には「しまだい杯」といった島根大囲碁部主催の囲碁大会を行っております。昨年は、小学生からご年配の方まで約70名の方にご出席していただきました。この活動を通して多くの方と関わることで、受付や小さな子とのかかわり方、年配の方とのかかわり方を学ぶことができると考えております。 ②社会や地域貢献活動 地域の囲碁大会の受付係を担わせていただきました。また、地域の高校囲碁部の部員との交流を行っております。また現在はできておりませんが、公民館やイベント、学校との交流もできれば、と考えております。 ③その他アピールできること しまだい杯では数少ない囲碁を様々な方と一緒に楽しく打てる環境を作れていると思います。また、部内は初心者から経験者まで幅広い囲碁を楽しんでいる人が集まっている部なのでどんな人でも楽しんでいただけたと思います。さらに、女子部員と男子部員の割合がほぼ同じなので女性の方も入りやすく楽しめる部になっております。   

		II. 活動実績（大会、コンクールなどの実績を記入してください。） 西日本対抗戦中国四国地区予選（高段者クラス2位 神鳥） 第61回全日本学生囲碁十傑戦（中国四国代表 檜山、神鳥） 第24回全日本学生囲碁王座戦（中国四国地区代表 檜山）
--	--	---

			金額（円）	備考（内容等）
収支報告	収入	繰越金	¥52,550	
		入部(会)金	¥0	円／人（年額）
		部(会)費	¥0	円／人（年額）
		サークル援助金（学推会より）	¥10,710	
		活動・イベント収入	¥67,000	
		寄付金	¥0	
		スポンサー収入	¥0	
		その他	¥0	
		収入合計	¥130,260	
	支出	備品等購入費	¥0	
		施設等利用料	¥10,000	
		大会等参加費	¥10,000	
		広報活動費	¥0	
		交際費	¥0	
		交通費	¥0	
		その他	¥30,000	
		支出合計	¥50,000	
差引収支		¥80,260	次年度への繰越金	

※年間の収支を記入してください（昨年4.1～今年3.31）

希望する支援や要望事項※	大学に対する支援や要望	「しまだい杯」を学校で行いたいと考えているので、駐車場や場所の確保にご協力願います。
	学外の団体等への要望	学校や教室、公民館などの地域の方と囲碁での交流ができるような機会があれば紹介していただきたいです。

※経済的支援だけでなく施設利用などの要望でも構いません。なお要望には具体的な理由もお書きください。